

## メディカル物流ニュース

先日ビックサイトで開催されました国際物流総合展にお邪魔して参りました。最先端の物流展示会ということで非常に楽しみにしていたのですが、あまりにも進みすぎていて圧倒されてしまいました。

作業のロボット化や端末のウェアラブル化等、様々な設備やシステムで多くの企業が出展されており、弊社でも取り入れたいものが数多くありました。

人員確保が難しい昨今、更に品質・効率を高めるには、こういった機会を利用して設備の導入を検討するのもいいですね。



## こんな問い合わせいただいております。

### ～問い合わせ内容～ 化粧品メーカー様

海外から輸入した化粧品(粉体)を充填できる場所はないか。また、ECサイトでの販売を検討しているが対応可能か。

### 東京メディカル物流センターからのご提案

充填については化粧品製造業(一般)を取得しているパートナーをご紹介させて頂き、製造後の物流については弊社で対応いたします。ECサイトでの販売をご検討とのことですので、弊社WMSとデータの連係を図り、最小限のリードタイムでユーザー様に配送させていただきます。



## 東京メディカル物流センター物流改善コーナー

### ◆OCRリーダーの活用

最近の物流現場ではバーコード管理が当たり前になっていますが、弊社ではバーコードが無い商材にも対応しています。バーコードが無いと出荷時の検査は人の目になりますが、品質を万全に保つには相当数の労力と工数が必要となります。そこで弊社スタッフから提案があったのがOCRリーダー(文字認識)の導入です。これにより、商品コードの数字を読み取ってPCで検査することができ、品質・効率共に向上させることができました。



## 担当者からの一言



新淵(ニイブチ)

先日、弊社の活用をご検討頂いている企業様より高度管理医療機器販売業、医療機器製造業の運用について監査をして頂きました。最近では当センターへお越し頂くお客様が続々と増えており、大変うれしく思います。倉庫見学についてはいつでも可能となっておりますので、お気軽にご連絡下さいね。